





上 建築家Gilles Ebersoltがデザイ ンしたトロピカルな図書館。花柄のアームチェアや真っ赤なソファ、その上に置 かれた数々の色鮮やかなクッションたち が笑いさざめいているような、明るい雰 囲気が漂っている。白い壁には女優ツァラー・レアンダーのポスターが。

# ジャングルのように茂る、 ダイナミックな仕事場。

左ページ ジャングルのような垂直庭 園が施された仕事場。高い壁を生かし た、とても室内とは思えないほどのダイナミックな空間になっている。ここの植物たちは、いわばパトリックの植物の歴 史をまとめたレジュメ。ひとつひとつが 旅してきた場所を思い出させる。

に脚光を浴びた。そんな彼の植物へののアイディアが建築と融合して、ついシングホール」に垂直庭園を採用。彼トマンが自身の手がけるホテル「パー のは18歳の頃だったという。しかし当ラン。彼がそのシステムを完成させたパリのアーティスト、パトリック・ブッ重庭園、と呼ばれる緑の壁を創る 外界から守られたパティオ石造りの高い壁が囲む、 て研究に没頭。そして200 時の人々はこの画期的なエコロジ クは国立科学研究所で植物学者とし、・システムに興味を持たず、パトリ 自邸には満ち溢れている。 -のアンド あり、この家全体に生命力を与えてく垂直庭園にとって必要不可欠な要素で張ったフェルト内の水と太陽光で育つ張ったフェルト内の水と太陽光で育つ

れている。水は屋根の大部分を占める両方を自由に流れるようにデザインさ

トップライトから降り注ぐ陽の光にキ

Tarah Leander

植物はもちろん鳥、マダガスカル・トら守られているような心地よい安心感ら守られているような心地よい安心感ら清涼な空気が漂っている。ここではと清涼な空気が漂っている。ここではれているが、明るい光が降り注 パティオ(中庭)が設けられている。い家の中心には、この家の主役である2年前に手に入れた約400㎡の広 置され、アフリカの湖やアマゾンから事場には100㎡もの巨大な水槽が設力がなどさまざまな生き物が憩う。仕

ベルリン、日本など今や世界中の街には自然へと呼び戻される感覚を覚えが放つ圧倒的な存在感に、都会の人々が放つ圧倒的な存在感に、都会の人々

れる自然の恵みでもある。

は、薄れつつある人と緑の絆を、再び広がっているパトリックの垂直庭園

スルームは、水が屋内と外のテラスのオには温水プール。テラスに面したバている。巨大水槽はもちろん、パティ 生する。パトリックはこの平和な楽園やってきたおよそ2000匹の魚が共 スされ、花々が乱れ咲いたような華や ッションで飾った赤いソファがミックカラフルな花柄の椅子、さまざまなク 図書館では一転して、 そしてこの家は、水の気配にも満ち 年かけて創り上げた。 ムの緑の壁に隣接す 白い壁に映える

ELLE DECOR JUNE 2013 102



# 光とシャワーが降り注ぐ、 開放的なバスルーム

上右 シンメトリーが美しいバスルーム。頭上のレインシャワーからは、雨のような水が降り注ぐ。両サイドのガラスブロックや天窓から明かりが差し込み、まるで外でシャワーを浴びているかのような開放感を味わうことができる。

# 2000匹もの魚が共生する、 上を歩ける巨大水槽!

上左 仕事場に設けられた巨大な水槽は、アフリカのマラウィ湖やタンガニーカ湖、マレーシアやアマゾンからやってきた魚たち約2000匹、60種類が共生する。12mm厚のガラスで蓋がされており、その上を歩くことができる。

# カラフルなパターンが、 真っ白な壁に遊ぶ。

上右 真っ白な壁にカラフルなパターンが遊ぶ一角。ベンチの上には植物や動物をモチーフとしたさまざまなクッションが並ぶ。ベンチも白なので壁の色と同化し、まるでクッションが浮いているような軽やかな印象を与える。

# ビビッドなタイルと植物が、 呼応するウォッシュルーム

上左 ウォッシュルームのタイルは、赤や青、黄などビビッドな色のグラデーションを組み合わせた。 すぐ隣にはライトアップされた垂直庭園。どの場所 でも緑を常に身近に感じられる。洗面台の下には 竹製の籠をさりげなくコーディネイト。

105 ELLE DECOR JUNE 2013 ELLE DECOR JUNE 2013 104

